

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和 7年 5月 26日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀市巨勢町高尾104-17
団 体 名 巨勢まちづくり協議会
代表者職・氏名 会長・石井 孝嗣
電 話 番 号 0952-26-9218

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 巨勢町づくり協議会
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

「みんなでつくる、住みよい巨勢」を目標に掲げ事業を実施することにより、巨勢校区内の福祉向上、交流・親睦を進め、ひいては豊かで住みよい地域作りの実現を図る。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

巨勢まちづくり協議会の事業実施により、協議会の広報、子どもの育成推進、安心・安全意識の浸透などにつながった。
特に、移動支援事業を実施することで、買物や通院が困難な方の移動を支援し、大きな福祉増進の役を果たしている。今後更なる増加が見込まれる高齢者の利便性向上に寄与していくものと位置付けられる。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
広報事業	①まちづくり協議会の事業広報 ②巨勢町内2,489世帯(R7,3末) ③広報誌「コセココロ通信」(年2回発行)	①令和6年11月及び 令和7年3月 ②巨勢町内全世帯	139,173	139,173
子ども部会事業	①子どもの育成推進、体験活動への参加による学びの推進 ②町内の小学生及び保護者 ③ラジオ体操会イベント、巨勢町探検、防災体験活動	①令和6年8月4日、 10月12日、令和7年 2月9日 ②巨勢町内各所	133,416	133,416
安心・安全部会事業	①高齢者向け交通安全、応急手当の学習 ②巨勢町内の高齢者30名 ③講座「交通安全教室」及び「応急手当講習会」開催	①令和6年7月14 日、令和7年2月2日 ②巨勢公民館	63,106	17,774
移動支援事業	①移動困難な高齢者の支援と福祉増進 ②巨勢町民約150名 ③コセべんりカーによる移動支援	①通年 ②巨勢公民館を中心 に6km以内	1,050,000	150,000
計			1,385,695	440,363

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		685,363
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	648,822
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	639,200
	前年度控除額(県事務経費)還付分	9,622
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	36,541

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		640,555
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	440,363
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	200,192
	返礼品等の調達に係る費用	161,780
	返礼品等の送付に係る費用	35,238
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	3,174

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	44,808
-------------------------------------	---------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://www.tsunasaga.jp/kose/machikyo.html>